

SNS 等を活用した相談事業 (STOPit)

目 的

いじめが発生した場合には、解決のためにいじめの早期発見が重要となる。そのためにも、周りでいじめに気づいた人の行動も大変重要となる。周りでいじめを認識したときに、どのような行動をとるかを考えたり話し合ったりして、傍観者の視点からいじめを見つめ、いじめを許さない雰囲気醸成する授業を実施する。また、匿名で通報・相談ができるアプリ「STOPit」を活用することで、いじめの防止と早期発見に資する。

内 容

(1) いじめ傍観者にならないための意識を高める授業（「私たちの選択肢」）の実施

- ①対 象 野田市内全公立中学校1年生
- ②実施期間 令和元年5月16日（木）から
令和元年6月20日（木）まで
- ③講 師 STOPitジャパンより派遣

(2) いじめの早期発見に資するアプリ「STOPit」の活用

- ①対 象 野田市内全公立中学生
- ②提供期間 平成31年4月 1日（月）から
令和 2年3月31日（火）まで

(3) いじめの早期発見に資するアプリ「STOPit」の有効な活用方法等に関する連絡協議会の実施

- ①参加者 千葉県教育庁教育振興部児童生徒課担当指導主事
県内各教育事務所担当指導主事
野田警察生活安全課長
野田市中学校校長会代表
野田市教育委員会指導課長、主幹、担当指導主事
- ②実施回数 年間2回

そ の 他

- ・本事業により得られた知見等を県へ引き継ぐために、上記、連絡協議会の実施により千葉県教育庁教育振興部児童生徒課と連携して本事業にあたる。